

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ



議会だより

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

第148号

題字は岸 信介先生書

2021年(令和3年)1月22日



田布施川(瀬戸)にコハクチョウ飛来(1月5日)

12月定例会	2P
委員会レポート・11月臨時会	4P
一般質問(7人の議員が町政の課題を問いました)	6P
研修報告	13P
議会だより147号を読んでの感想です	14P
リレー随筆	15P
発見! クイズたぶせ?	16P



▲携帯で簡単に議会の
ホームページに
アクセスできます

中学校大規模改修工事他 コロナ関連補正予算増

12月定例会



令和2年12月定例会は12月8日から9日間の日程で開かれました。本定例会では、補正予算5件、条例8件、その他6件、契約1件、人事1件合計21件を審議しました。なお初日の本会議では、7人の議員が一般質問に登壇しました。

本会議 (12月8日)

町長提出議案

補正予算

令和2年度補正予算 ●一般会計

歳入歳出それぞれ1295万円増額し、予算総額81億7871万円とするものです。

〈主な歳入〉

県支出金 493万円増
繰入金 402万円増
町債 560万円増

〈主な歳出〉

民生費 3895万円増
災害復旧費 540万円増

●特別会計

○国民健康保険

1505万円を増額し、予算総額を18億9383万円とするものです。

○下水道事業

982万円を減額し、予算総額を8億4620万円とする。

【全員賛成】

【全員賛成】

条 例

るものです。
○介護保険
552万円を増額し、予算総額を17億5721万円とするものです。

【全員賛成】

○後期高齢者医療
120万円を増額し、予算総額を3億1551万円とするものです。

【全員賛成】

○田布施町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

町長等が町に対する損害賠償責任のうち一定額を超える部分を免除することができるとするもの。

【全員賛成】

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

福祉医療助成制度(乳幼児・子ども医療、ひとり親家庭、重度心身障害者)において、マイナンバーを利用して当該事務に必要な個人情報(地方税関係情報)を取得できるよ

うに改正するものです。

【全員賛成】

○田布施町議会議員及び田布施町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

町議会議員選挙及び町長の選挙における選挙運動費用の一部を公費負担できるように制定するものです。

【全員賛成】

○田布施町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準が改正されたことに伴い改正するものです。

【全員賛成】

○田布施町国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令が改正されたことに伴い改正するものです。

【全員賛成】

○田布施町介護保険条例の一部改正について

【全員賛成】

租税特別措置法の延滞金等の特例規定が改正されたことに伴い改正するものです。

新年のあいさつ

密は心のつながり

明けましておめでとうございます。町民の皆様は謹んでご挨拶申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ禍の影響で不自由な生活を送られたことと思います。



副議長 西本 篤史

2020年の世相を表す「今年の漢字」に「密」が選ばれました。「密は心のつながりも表す。コロナに対して医療従事者ら日本中が努力していることを思いながら書いた」森貫主は語っていました。

最後に、町民の皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

想いを『かたち』に

新年明けましておめでとうございます。健康やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素から議会活動に、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。コロナ禍により生活



議長 瀬石 公夫

スタイルが様変わりしました。テレワークによる働き方改革や行政手続のオンライン化などデジタル化は急務です。町内全域への光ファイバー網の整備を実施します。

さらに、希望をもち豊かに暮らせる田布施を『かたち』にしてまいります。

新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念申し上げます。

その他

- 田布施町のんびらんど・うましめの指定管理者の指定について 【全員賛成】
- 田布施町地域交流館の指定管理者の指定について 【全員賛成】
- たぶせ特産加工センターの指定管理者の指定について 【全員賛成】
- 小行司特産加工センターの指定管理者の指定について 【全員賛成】
- 田布施町心身障害者福祉作業所の指定管理者の指定について 【全員賛成】

- 田布施町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
- 租税特別措置法の延滞金等の特例規定が改正されたことに伴い改正するものです。
- 田布施町企業立地促進条例の一部改正について 【全員賛成】
- 企業立地を推進するため、平成33年3月31日から5年間延長し、令和8年3月31日に改正するものです。 【全員賛成】

契約

- 議決事項の一部変更について
- 田布施中学校大規模改修Ⅱ期工事の契約金額8338万円を8970万円に変更したため、議会の議決を求めるものです。 【全員賛成】

◇指定管理者制度とは
公の施設（福祉施設、文化施設、体育施設等）の管理に関する権限を地方公共団体が指定する者（指定管理者）に委任するもの。指定には議会の議決が必要。施設の設置者である地方公共団体は、管理権限の行使は行わず、設置者としての責任を果たす立場から必要に応じて指示等を行う。

- 田布施町高齢者介護予防センターの指定管理者の指定について 【全員賛成】

人事

- 田布施町農業委員会の委員の任命について

農業委員の任期が令和3年3月31日をもって満了するため、新たに次の7名を委員として任命することに同意するものです。（任期は4月1日から3年間）

南 一成氏（矢蔵）
小坂 竜一氏（大波野上）
重森 陽氏（尾迫）
福本 卓雄氏（瀬戸）
川脇 幸子氏（市明）
永田 洋一氏（木地）
今井 清弘氏（石迫）
【賛成多数】



改修が終わった中学校



総務文教

総務文教委員会を12月14日に開き、令和2年度田布施町一般会計補正予算1件、条例3件を審査しました。



総務文教委員会(12月14日)

補正予算

令和2年度補正予算

●一般会計

○諸収入減の要因はなにか。
 A 主な原因は地域防災事業の助成金100万円の減によるもの。

○農林水産業費

○麻里府地域の海岸保全事業が進んでいないが当初の完了予定はいつだったのか。



A 当初予定では、令和2年完了の10か年計画で進んでいたが、事業費減額のためになかなか計画的に進んでいない。交付金事業のため県や地域住民と協議しながら検討していく。

○商工費

○田布施駅のキオスクの場所にデジタルサイネージを取り付けるのを中止したいきさつは。

A J・R西日本との協議の中でキオスクの解体時期が不透明であり、機器の維持・運用管理等総合的に判断した結果中止となった。今後掲示板の設置については検討していく。



掲示板の設置を中止した田布施駅構内

○教育費

○成人式の経費の増減はどうなるのか。中止または延期か。

A 新型コロナウイルスが急激に拡大していることを鑑み、1月3日の成人式は中止だが、代替案を検討中。

○総務費

○ゆめはな開花プロジェクト推進事業について、今後の着ぐるみのメンテナンス予算について考えているのか。

A 今後、内規的なものを作成しメンテナンスについて考えていきたい。

条例

田布施町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

【全員賛成】

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

【全員賛成】

臨時会

田布施町議会議員及び田布施町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

○選挙運動用自動車の燃料費の契約は複数業者でも可能か。

A 可能。但し各々契約が必要。

【全員賛成】

令和2年11月臨時会が11月26日にかれ、条例3件の町長提出議案を審議しました。



臨時会(11月26日)

【内容】

期末手当の年間支給割合を0・05月分引き下げるもの。

【賛成多数】

○議案第62号

町長等の給与に関する条例の一部改正について

【内容】

議案第61号と同じ。

【賛成多数】

○議案第63号

田布施町職員の給与に関する条例の一部改正について

【内容】

期末勤勉手当の年間支給割合を0・05月分引き下げるもの。

【全員賛成】

○議案第61号
 田布施町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

経済厚生

経済厚生委員会を12月10日に開き、令和2年度田布施町一般会計補正予算を予備審査、特別会計補正予算4件、条例5件、その他7件を審査しました。



経済厚生委員会(12月10日)

補正予算

令和2年度補正予算(予備審査)

●一般会計

○商工費

Q 田布施駅への電光掲示板設置が中止になったが他の場所への設置はできないか。

A 他の場所への設置は考えていない。

Q のんびらんど多目的トイレ

等整備工事は中止になったがコロナが治まったら作るのか。

A 地元と協議しながら決めた。

○災害復旧費

Q 竹尾、麻郷の町道が土砂災害で通行止めになっている。復旧工事はいつになるか。

A 年明けには復旧工事に取り掛かる。

○農林水産業費

Q 減額になっているが。

A 県の分配で海岸事業の交付金が減額されたため。

【全員賛成】

●特別会計

国民健康保険

Q 葬祭費の具体的な内容は。

A 被保険者が亡くなった時一人当たり5万円を支給している。

【全員賛成】

下水道事業

【全員賛成】

介護保険

Q 町内介護認定者数は。

A 令和元年末で合計890名。

Q 保険料納付率は。

A 特別徴収分100%、普通徴収分は94・5%。

【全員賛成】

後期高齢者医療

【全員賛成】

条例

田布施町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町国民健康保険税条例の一部改正について

【全員賛成】

Q 基礎控除額33万円を43万円に引き上げそれに伴い保険税が軽減されるのか。

A 税額は変わらない。

【全員賛成】

田布施町介護保険条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町企業立地促進条例の一部改正について

【全員賛成】

その他

田布施町ののんびらんど・うましまの指定管理者の指定について

【全員賛成】

田布施町地域交流館の指定管理者の指定について

Q 売り上げに対して、町に何%が入ってくるのか。

A 協礼金として年間100万円頂いている。

Q 町外からの出荷者が増え地産地消がくずれている。一回町に返してもらって、再度指定管理すればどうか。

A 指導していく。

【全員賛成】

田布施町心身障害者福祉作業所の指定管理者の指定について

【全員賛成】

田布施町高齢者介護予防センターの指定管理者の指定について

【全員賛成】

Q 金額が高いが、追加工事か。

A 外壁の亀裂等が数か所見つかかり、工事の増加となった。

【全員賛成】

議決事項の一部変更について

田布施中学校大規模改修二期工事契約金額

【全員賛成】

たぶせ特産加工センターの指定管理者の指定について

Q 昔、味噌を作って販売していたが今は、ないのか。

A 現在はジャムとジュースのみ。味噌は現在の施設では保



リニューアルオープンした地域交流館

健所の許可が取れなく、製造販売することができない。

Q 年間売り上げは。

A 約270万円。

【全員賛成】

小行司特産加工センターの指定管理者の指定について

Q 従業員は地元の人を採用してほしい。

A 企業組合にお願いする。

Q 年間売り上げは。

A 2千730万円。

【全員賛成】



12月定例会 一般質問

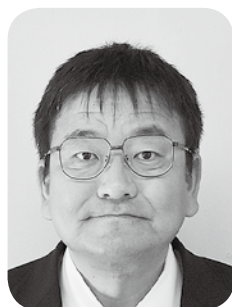
7人の議員が町政の課題を問う

敬老会応援チケット

来年も出せないか

河内 賀寿

今後の状況で判断する 東 町長



河内 賀寿 議員

A 応援チケット二千円分配布は国からの財源で、コロナ対策の特例的なものです。感染拡大が止まらない今、さらなる追加の対策等も考えられるなか、地方財政もひびくすことは確実。敬老会のあり方も踏まえ、今後の状況を見極めて判断する。

Q 今年コロナで敬老会は中止。代わりに75歳以上全町民に二千円分応援チケットが配布された。反響は予想以上に「あれはよかった」ばかり。金額は微々たるものと分かっていても、気持ちの問題だとのこと。財政難は皆承知。来年も出せないか。たとえ千円、五百円でも気持ちの問題です。



田布施町小売店応援チケット

高齢者の戦争体験

もっと伝えては

河内

大切と考える 町長
鳥枝教育長

Q 平成23年3月議会の再質問だが、その頃よりさらに年齢の壁の状況は悪い。高齢者の戦争体験をもっと伝えてほしい、それだけです。今しなければ、生身の体験談を聞く機会は二度となくなります。すぐです。こういうことは、トップの判断、好みの問題です。新体制でいい検討を願う。

学校の校庭

芝生化しては

河内

現時点では難しい
教育長

Q 平成24年の再質問で「校庭を芝生化しては」です。前教育長の答弁は、地域の要望が必要、とのことだった。芝生の管理の水まき、草引きなどの手間は実際面倒だが、人と

A (町長) 町内の高齢者の方から戦争体験を聞いたり、尋ねることは大切と考える。(教育長) 戦争体験や記憶を次世代にどう受け継ぐのか、危惧する多くの声がある。具体的な体験活動も取り入れ、命の尊さ平和の大切さを深く学ぶことができるよう学校の教育活動を支援していく。

A 現在の校庭を芝生化する場合、城南小運動場程度を仮定し、その半分以上を芝生化しても最低一千万円以上かかる。多くの人手による継続した維持管理が大きな課題と負担になることが想定される。現時点では、本町の小・中学校での校庭の芝生化への取り組みは難しい。

の交流にも繋がり、子どもの足裏から伝わるクッションとほどよい温かさになる。芝生化はいい点も多く考えては。



本町の児童が見学予定の
阿多田交流館(平生町)

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

リモート（遠隔）議会

町長の考えを聞く

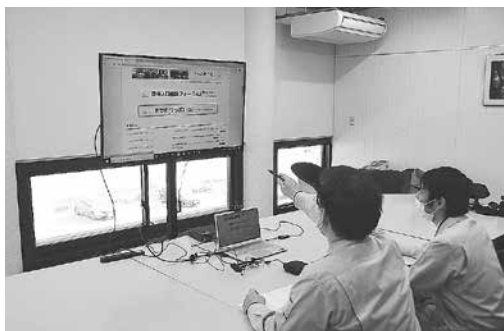
松田 規久夫

議論、検討を期待する

東 町長



松田 規久夫 議員



本庁でのリモート会議

Q 環境保護の視点から紙ベースの資料は廃止が望まれる。予測が不可能な感染症や災害に備えて、行政、議員が議場に集まらない想定は必要だ。議会機能を維持する手段として、リモート出席は感染症対策として有効な手法である。町役場と議会のオンライン化を尋ねる。

A データ化は環境にやさしく、印刷コストの削減にもつながる。資料の検索が容易になるなどメリットは多い。議会のリモート開催について、委員会の開催は差し支えない。本会議の出席は、現に議場にいる条件がある。学校から始める考えだが、議会で議論、検討を願う。

学校給食の民間委託

検証はされているか

松 田

安全でおいしい給食の提供 町長
鳥枝教育長

Q 公営と民営の公正な学校給食提供コストを検証し、公共サービスの質の維持向上に向けた措置を選ぶ必要がある。コスト比較も重要だが、児童・生徒にとってどうかの考慮が最優先されねばならない。検討委員会で将来構想（民間委託）検討は必要。食育を含めた考えは。

A 安全な学校給食を安定的に提供する責任があり、子どもたちのことを最優先に考えてきた。調理員の確保が難しい状況にあり、調理・配送の



地産地消のおいしい給食

み専門の事業者に委託する案について、給食センター運営委員会ですべての理解を得た。おいしい給食のため地元食材を継続的に利用する。

田布施町名誉町民

存命中の受賞候補者はいる

松 田

この場で話すことではない

町 長

Q 名誉町民は誇れる人であり、町民が目指す目標の人である。この賞は田布施町最大の名誉であり、町が授与するなら存命中に授けるべき。受賞の家族にとって亡くなつてからでも名誉なことだが、生存中の方が本人、家族にとつ

A 名誉町民は産業の振興、社会福祉の増進又は学術、技芸の進展に功績のあった方、町民が郷土の誇りとして欽仰する方を町議会の同意を得て選

定し、祝祭の式典の際に表彰する。名誉町民の推戴は一般質問の場で答えるものではない。今後、議会や町民の意見を参考にする。



名誉町民章

介護保険

保険料、アンケート結果は

穴井 謙次

保険料基準額下がる見込み

東 町長



穴井 謙次 議員

Q 65歳以上の介護保険料は3年ごとに直しが行われる。保険料の増額はできる限り抑えて頂きたい。令和3年から5年の保険料はどうなるか。

先般実施された「介護予防・日常生活圏ニーズ調査」在宅介護実態調査」アンケート結果を町は、どのように捉え、対応を検討しているか伺う。

A 月額5870円が、次期は5000円を下回る見込み。調査では外出支援、配食、緊急通報システム等日常生活を支えるサービス需要が多い。今後住民との協働による支え合いを軸においた地域作りを進めたい。又介護者が働きながら介護を継続できる取組を推進し介護離職0を目指す。



百歳体操

「育てたい三つの美しい心」

取組、推進状況は 穴井

地域ぐるみで推進 鳥枝教育長

Q 田布施町教育基本方針が策定され2年が経過する。

①「はい」と言う素直な心
②「すみません」の反省の心
③「ありがとう」の感謝の心を本町で育てたい三つの美しい心と掲げ地域総がかりで育成を計ってこられた。これまでの取組と現状、課題、今後どのように推進されるか尋ねる。

A 小・中学校コミュニティスクール運営協議会において、学校・家庭・地域の共通実践目標として位置づけ取り組みが進められており、子供たちが

田布施町で育つ
三つの美しい心 (三訓)

「はい」という 素直な心
「すみません」という 反省の心
「ありがとう」という 感謝の心

田布施町コミュニティ・スクール

町有地

管理、有効利用は

穴井

整理、売却

町長

Q 町有地は現在どれ位あり、どのような管理がされているのか。又、今後町有地の有効利用をどのようにお考えか尋ねる。

A 道路水路を含め約1万1千筆、約565万㎡存在、民間への草刈業務委託や自治会等地域の方々の力を借りて維持管理しているのが現状。有効活用可能土地は町営住宅跡地など20筆程度。地域の理解を



解体予定の波野北住宅

求めながら整理売却等検討する。波野北住宅2棟は来年度解体予定、売却を進めたい。



電動カー地域ナンバー登録制度発足式



清神 清 議員

登録台数は17台

登録状況は

電動カー

清神 清

東 町長

Q 高齢化が進む中、運転免許証を返納する高齢者が増えている。今では各所で地域ナンバーをつけた電動カーを見かけるようになった。免許は不要で歩行者と同じ扱いになっている。導入して利用者を見守る独自の取り組みが成果を上げている。すでに4年になるが現在、登録台数は何台あるか。

A 平成28年度から地域ナンバー登録制度を実施し、交付を行っている。令和2年11月末現在の登録数は城南2台、西9台、東4台、麻郷2台合計17台が登録されている。多くの高齢者に本制度を利用して頂けるよう、今後も広報等により周知を行い、登録を推進して行きたい。

麻郷小学校

ツバメの糞被害について

清 神

冬時期に対策を講じる

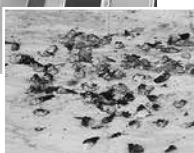
鳥枝教育長

A ツバメは昔から害虫を食べ、農作物を守ってくれる益鳥として知られ、大切にされてきました。営巣し子育てまでの1ヶ月間は軒下にはおびた

Q 秋に麻郷小学校に定期監査のため訪問する機会があった。新築された校舎の軒下には所狭しとコシアカツバメの巣がぎっしりと並んで子育ての後が伺われた。土間には白い糞がベタベタと落ちていた。臭いや衛生面では不適切な状況にあった。糞被害防止に何らかの対策が必要では。



所狭しの燕の巣



糞被害

だしい糞の痕跡も確認しました。ツバメがいない、冬時期に子育てに優しい田布施町であり、何等かの対策を講じたいと考えています。

テニスコート候補地

進捗状況は

清 神

移転を検討している 町 長

Q 現在、田布施中学校ではテニス部のクラブ活動は県道をまたいで南側の借地で練習をしている。毎年多額の借地料を支払っている。中学校の北側の土地が、駅前道路の拡張に伴い、整備されている。そこには3軒の地主があり、売却も希望している。購入して移転すべきでは。



移転場所に適した中学校北側の土地

る。テニスコート2面を整備することが出来る。年度内に契約が整えば、借地解消に向けた協議を行い、早ければ令和4年度には事業着手したいと考えている。

地方公共団体

デジタル化するのか

西本 篤史

デジタル化の対応を研究する

東 町長



西本 篤史 議員

Q 行政手続のオンライン化の推進は、情報システム等の共同利用の推進は、AI・RPA等による業務効率化の推進は、議会のタブレット化、テレワークは可能か、町もデジタル化専門部署をつくり一括管理出来ないか。他市ではお悔やみ手続きなど1窓口ですべて済ませる所もある。

A 共同電子申請システムを運営している。AI・RPA等の利活用を検討する「勉強会」を設置し、自動化が可能な業務の洗い出しや費用対効果等を検討している。各種研修会に参加するなどの職員教育による知識の底上げを行った後に、デジタル化の対応を研究してみたいと思う。

AI とは

人口知能「Artificial Intelligence/ アーティフィシャル インテリジェンス」の略語です。

RPA とは

業務自動化「Robotic Process Automation / ロボティック・プロセス・オートメーション」の略語です。



マイナンバーカードの申請受付

学校デジタル機器

これからの使い方

西 本

指導、啓発に取り組む

鳥枝教育長

Q スマホ・タブレット等の誤った使い方により児童・生徒が犯罪に巻き込まれるケースがある。これからは情報モラル教育なども低学年からは始めるべきではないか。

「学校・保護者等間の連絡手段をデジタル化」をしてアンケート、欠席・遅刻の連絡など出来るのではないか。

A 携帯電話会社等の講師が実施する出前講座や教室を活用し、情報モラル教育に取り組んでいる。入学時の説明会等の機会を捉えて、新入生及びその保護者への啓発も行っている。オンラインによるアンケートや、欠席・遅刻のデジタル化について検討したいと考えている。



小中学校に配布されるタブレット

麻里府地区

小学校廃校後の活用は

國本 悦郎

校舎は他用途に活用できない

東 町長

体育館とグラウンドは活用したい

鳥枝教育長



國本 悦郎 議員

に町も参加し、財政支援をサポートする立場だ。考える会との協議は、意見がなく進んでいない。校舎は他用途に活用できない。他の施設は地域と連携して有効活用したい。

Q 麻里府地区活性化事業の評価は当初から全ての評価で、令和2年度までに小学校の跡地を考える会と協議して計画を策定するとしている。麻里府地区の振興計画について町はビジョンを持っているのか。考える会との計画策定がどこまで進んでいるのか。小学校跡地の有効活用は。

A この活性化事業は、「小さな拠点」づくりに向けた地域住民による集落生活圏の将来ビジョンの策定になる。それ

麻里府地区活性化事業の取組とは

主な取組	企画財政課
●麻里府地区活性化事業 (具体的な取組)	
旧麻里府小学校跡地を考える会と協議し、小さな拠点づくりとして生活サービス施設、防災施設、交通弱者問題等を総合的に検討し計画を策定します。	

主なアクション	H27	H28	H29	H30	R1	R2
麻里府地区活性化事業		地域住民との協議・計画策定				

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (年度)	目標値 (年度)
麻里府地区活性化計画	0 (H26)	策定 (H27~R2)

GIGAスクール構想

端末の有効活用は

國 本

通信費等は検討中

教育長

Q 家庭での通信環境の整備と家庭での活用のルール作りをどう進めるか。通信環境の整備だけでなく、低所得者には通信料も支援できないか。無線LANで発生する電磁波の影響を極力除去するにはできないか。学校間格差をなくすためGIGAスクールサポーターの配置はできないか。

A タブレットを使いこなせるようになれば一定のルールを設けて持ち帰らせたい。貸し出し用のモバイルWi-Fiルーターの準備を進めており、通信費の負担・補助についても検討中。電磁波以外の健康への影響についても指導したい。教員の負担の軽減や不安の解消に取り組みたい。

道路の整備

国道と漁港迄の新設は

國 本

離合スペースの設置を検討

町長

Q 連合自治会との意見交換会の資料を見ると、車のスピードの規制と離合スペースが欲しいとの要望が出されている。回答した離合スペースの用地の確保等はできているのか。水産庁のHPを見ると、国道から漁港迄、直に大型車両が通行できる道路の新設が可能だが、一考の余地はないか。

A 注意喚起の看板設置については、地元と設置箇所や方法等をつめ、今年度内に対応する。離合スペースの設置については令和3年度までに用地協力の目途をつけ、令和4年度以降、年次的に施工したい。国道からの道路の新設については、関連法が変わっており、該当しないので困難だ。



狭い町道(尾津地区)

天体ドーム

現状と未来予想図は

竹谷 和彦

今後の検討課題

鳥枝教育長



竹谷 和彦 議員

Q 以前の議会でも何度か質問したが、約1億円もの資金を投入して建てた中学校の天体ドームはすでに約30年が経過し、相応のメンテナンスを施す必要があると思う。町民全体の科学的文化施設の現状と未来予想図をお尋ねしたい。

A この度の中学校の大改修で天体ドームの塗装改修を行い、長寿命化対策を講じたところだ。ドーム内の天体観測機器については、町内の専門家に依頼し、一部の部品のメンテナンスを実施している。機器の更新等は今後の検討課題としたい。

交通安全対策

横断歩道や信号の見直しは

竹 谷

推進していく

東町長



外装が綺麗になった天体ドーム



薄くなった横断歩道

Q 先月11月にも地域交流館前の横断歩道のない道路で横断中のお年寄りとクルマの交通事故が発生した。交通事故も変わってきている今、交通量の多い道路の調査や今後の交通安全対策についてお尋ねしたい。

A 11月16日の交通事故後に地元自治会から横断歩道の設置要望書が11月20日に町に提出され、26日に柳井警察署に申請書を提出した。「人優先」の交通安全思想を基本に効果的な交通安全対策を一層推進していきたい。

熊毛郡町議会議員合同
研修大会

10月27日に平生町役場で、熊毛郡町議会議員合同研修大会が行われました。

研修内容は「感染症対策」で講師は山口県柳井健康福祉センター保健環境部副部長、林雅裕氏でした。
現在も世界中で猛威

を振るう新型コロナウイルススについて、関心が高い中、一同真剣に聞き入っていました。

ウイルスが疫病と言われた数百年からの歴史にも触れられ、環境衛生がいかに大事か、教訓を話されました。



熊毛郡町議会議員合同研修大会（平生町役場）

山口県町議会実務研修会



山口県町議会実務研修会（セントコア山口）

11月9日に山口市のセントコア山口で、山口県町議会実務研修会が行われました。

研修内容は、「町議会の委員会運営について」で、講師は、新潟県立大学国際地域学部教授、田口一博氏でした。「委員会制度とは」と

いう内容で地方自治法によるところの制度の改革、町村合併による規模の拡大、最近の委員会の状況、委員の兼任など、よく分析されたものでした。
大変有意義な研修となりました。

山口県町議会広報研修会



山口県町議会広報研修会（周防大島町役場）

田布施町広報委員会は河内、竹谷正副委員長を中心に6人のメンバーで、レイアウトが良く読みやすい「議会だより」を常に目指しています。
12月4日の研修会に、レベラアップの知識を得るため参加しました。編集委員2年間の取り組みで、田布施町議会だ

よりの紙面が大幅に変わったものがあります。気づかれていますか。
活字を大きくするため各ページの段構成を、従来の6段から5段へと変えました。ハッキリ分かる紙面はモニターさんの「議会だより」を読んでの感想文」のページです。一読、願います。

議会だより147号を読んで

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、
毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。



◇住みよい町に

河村 千鶴子

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で学校休校、イベントや諸行事が中止される中で始まりました。

表紙の秋季大運動会もコロナ感染予防対策をしての開催でしたが、子ども達の一生懸命な姿は私に力をくれました。

三密の回避やマスク着用、消毒の徹底など感染予防に努め徐々に活動は再開されていますが、まだまだです。

今回の議会だよりも提出された議案を審議した内容が記載されていました。読む中で議員提出議案の「田布施町議会議員の定数を定める条例の一部改正について」が目にとまりました。議員定数の推移も載せてあり、定数の流れがよく判かりました。町財政の厳しい状況下で議員の果たすべき役割は何か。安全安心な住みよい町づくりを目指してほしいと望みます。私も身近なことから関心を持ちたいと思います。

◇子育ての合間を縫って

藤田 枝里香

9月末に家族が増え赤ちゃんとの生活が始まった。もともとと要領がよくないのに、更に頭の回転が悪くなった気がする。そんな中、議会便りを拝見するのだが、読もうと頑張らないと読めないのだ。そして内容に詳しくないと読むことを諦めてしまう。新聞などにある子供向けコーナーのように、わかりやすい説明があるコーナーも設けて欲しい。それから、町内のママ友と話をしている時、議員の話題になったが、全議員の名前が浮かばなかった。毎号、顔写真と名前があるのいいと思った。歳入・歳出のページは昨年との比較説明があり良かった。また、保育料無償化によって入所児童は増えていないそうだが、下松では待機児童問題で大変らしい。待機児童は都会だけの話かと思っていたのでびっくり。パワハラ疑惑でイメージダウンした田布施だが、良いところを伸ばして、県内からでも人口が増えたらいいと思う。

◇小学生のために

吉井 浩憲

一生懸命勉強している子どもたちへ今、田布施町はどんなことをし、どんなことに悩んで、僕らのために、こんなことをしてくれているんだとわかりやすく紹介するコーナーがあればいいなと思います。親子で議会のことを話し合えると楽しいでしょう。

『議会だより』という大人でもなかなか読んでみようという気になれません。

しかし、私たちの日常の生活において大変重要なことが話し合われています。

子どもと共に田布施町のことが少しでもわかれば、楽しいひとときとなるでしょう。

議会です話し合われたほんの一角までよいと思います。

そういうコーナーを作っていただけならと思うのです。

学校で、図書館で、家庭で、自分たちの住んでいる町のことを話し合えると素晴らしいと思います。

◇ピンチをチャンスに！

高月 圭子

大変な中でも無事に開催された運動会！生き生きとした子供達に目尻も下がりました。

表紙をめくると、議員定数削減の大きな文字の見出し。現在の議員定数13人は、思っていた以上に多かったです。

もっと驚いたのは、いつも通りの本会議の写真に写る傍聴席の人の多さでした。

町政に関心を持つ人が増えたことは素晴らしいことで、更に町の未来を担う子供達にも、議会傍聴の機会があれば良いのではないかと思います。

町から5人目の大臣就任の話題は誇らしいことでしたが続く一般質問の内容と挿絵に呆然とし残念に思いました。

夏のモニター懇話会で拝見

した平成13年全国一位を受賞した当時の議会だよりとの差は歴然で、今後を期待して、あえて苦言を呈します。

予算の事情もありますが、再び全国に誇れる議会だよりの復活を心から願っています。

◇紙面レイアウトについて

山本 裕美

表紙の写真、運動会での子どもたちの輝きにはドキドキさせられますね。

今回の議会だよりで一番気になったのは、手描きでのイラストです。補足資料や数値のわかる表であれば、内容を理解する助けになります。この絵はそうとも思えず、必要かな？と疑問に思いました。

それに絵がお上手なので、質問では一議員として名前がふせてありますが、この絵があることで、特定の人物を想像してしまいます。

なによりこのスペースがもったいなく感じ、その他の質問として割愛された質問の詳細のために使ってほしいと思いました。

以前のモニターさんも書かれていましたが、各議員さんごとに1ページと固定するのはなく、質問の数や、やり取りの量によってスペースを変えて、紙面を有効に使ってほしいと思いました。

パラサイト

半地下の家族



瀬石 公夫

久しぶりに映画鑑賞に行った。非英語作品で史上初のアカデミー作品賞とカンヌ映画祭の最高賞を受賞した韓国映画と宣伝されていた「パラサイト」半地下の家族である。全員失業中の四人家族が、高台の高級住宅に住む超裕福な一家にまんまと「パラサイト（寄生）」して生

活するストーリーで、展開が速く画面が目まぐるしく変わり、あつという間の二時間であった。文化の違いもあり滑稽でもあったが、世界で広がる経済格差社会について考えさせられる映画であった。家内が韓国ドラマにはまるのも分かる気がした。

自問自答



谷村 善彦

二〇二〇年はコロナで始まりコロナで終わりました。当町では独居房・パワハラ発言問題で700回を超える苦情・暴言・脅迫の電話で混乱が生じた。長い議員就任期間で初めての経験だ。以前同期議員が「議員資格を取った者だけが立候補できる制度をつくらないと将

来だめになる」と言った言葉を思い出した。資格はともかく議会が混乱したり、行政が混乱するような言動は慎まなければならぬと改めて思った。議員同士はお互いに信頼し尊重しなければならぬとつくづく思う今日、今一度自問自答し資格を考えてみたい。

議員リレー随筆

議会を傍聴してみませんか

3月臨時会及び定例会の日程(予定)

1日	臨時会
8日	本会議(初日) (一般質問)
10日	予算審査特別委員会
12日	経済厚生委員会
16日	総務文教委員会
18日	本会議(最終日)

【問合せ先】
議会事務局
☎(52・5800)

町議会は、定例会(3月・6月・9月・12月)と必要がある場合に開かれる臨時会があります。議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

※いずれも午前9時から
※正式には3月3日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認ください。

◆議会を傍聴される方は傍聴規則により、傍聴席に携帯電話・スマートフォン等を持ち込むことはできません。



議員の任期満了に伴う議員退職記念(12月16日)



高松八幡宮(麻郷)入り口の大きな絵馬は
誰が描いたのでしょうか。



このクイズは、麻郷小学校5年生の
藤田碧夕さんが考えてくれました。
ありがとうございました♡

発見!クイズ
たぶせ
?

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先

〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1

田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和3年2月28日

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。

なお、正解者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

ご了承ください。

ヒント

答えは絵馬の下にあります。
ぜひ見に行ってみてください。

前号の正解は

ひらがなの「た」の形
でした。

※円は平和を象徴し、両側の翼は将来に向かって大きく羽ばたく躍進と発展を意味するものです。

編集後記

昨年の今頃には誰も想像だにしていなかったコロナ禍の令和2年でした。当たり前の生活がぐると二変し、春には楽しみにしていた桜まつりも中止され、とうとう令和3年1月3日の成人式までも中止となりました。

「思い煩うな、成るようにしか成らないから、今を切に生きよ!」という仏陀の教えがここに染みる。
(竹倉)

明けまして

おめでとうございます。

このメンバーでの編集は今号で最後となります。

2年間ありがとうございました。

議会広報委員会

委員長 河内 賀寿

副委員長 竹谷 和彦

委員 谷村 善彦

〃 清神 清

〃 松田規久夫

〃 穴井 謙次